

# 平成 28 年度 社会福祉法人 賀光会 ポプラ事業報告書

ポプラは、平成 22 年度に障害者自立支援法に基づく生活介護事業所「ポプラ」として種別変更し 7 年が経過しました。平成 28 年度は、運営方針に基づき、利用者と職員それぞれが自分自身を磨き、利用者の個性を尊重し、一人ひとり輝き潤いのある生活の実現をめざした支援を行い、また、利用定員の充足を図り、安全・安心・安定した質の高いサービス提供と事業運営に努めてまいりました。

## 運営方針

- I 総合的福祉サービスの提供
- II 喜びを実感できる生活の実現
- III 安心、安全な支援と管理
- IV 専門性の向上
- V 経営の安定、透明化
- VI 地域共生と啓発

## 1 総合的な福祉サービスの提供

### (1) 生活支援

利用者の同意を得て作成した個別支援計画と、「ひまわりの会（自治会）」での意見や個別の意向を尊重し、生産活動、創作活動、クラブ活動、また社会体験、作業療法、生活相談等の支援を実施しました。

介助が必要な利用者には排泄、更衣等の身体的介護等の支援を行いました。

各種行事や娯楽活動等は、「ひまわりの会（自治会）」での意見を尊重し、利用者の主体性を大切にして実施しました。

### (2) 給食

個別支援計画を基に、障がいの状況や病状に配慮した食事提供をしました。また、月に 1 回行われる給食会議で話し合われた意見を献立に活かしました。

選択メニューや季節に応じた内容の特別食（イベント食及び行事食）、おやつを提供しました。

また、給食の献立にいかすため、嗜好調査を 2 月に実施しました。

### 【イベント食（行事食）・おやつ】

月	内 容	おやつ
4 月	中華バイキング	シフォンケーキ
5 月	筍ごはん、カツオのたたき、	ホットケーキ
6 月	天ざるバイキング	抹茶小豆羹(まっちゃあずきかん)
7 月	うな井 (行事食：バーベキュー)	バニラアイスクリーム

8月	ざるラーメン	ところてん
9月	サイコロステーキ	おはぎ
10月	ハロウィンメニュー	芋ようかん
11月	おでんバイキング	栗饅頭
12月	クリスマスメニュー	ロールケーキ
1月	すき焼き（一人鍋）	ぜんざい
2月	寄せ鍋（一人鍋） （行事食：回転寿司）	ココア蒸しパン
3月	海鮮丼	ぼた餅

### （3）連絡

「お知らせ」については、印刷物を配付し、別途支援状況の連絡を希望される利用者の家族へは、連絡ノートを使用し連絡・調整を行いました。

利用者・保護者・職員の交流を図るため保護者会を、6月18日（土）・9月3日（土）・11月26日（土）に実施しました。

### （4）送迎

送迎サービス実施地域において、軽自動車・リフト車を使用して、事業所の最寄り駅である藤井寺駅及び利用者の自宅までの送迎を行いました。（藤井寺市、羽曳野市、柏原市、松原市）

天候の急変で利用者が、転倒したりして怪我をする可能性があるとは判断したときは利用者の意向を伺い臨時で送迎する支援を行いました。

また、利用者から早く帰宅したいとの申し出があり、ご家族の送迎の都合がつかない時に、他の利用者の送迎に影響が出ないように調整を行い、送迎する支援を行いました。

#### 【送迎ルート】

藤井寺駅への送迎	2人
自宅等への送迎	11人

### （5）個人情報の保護

利用者の個人情報は個人情報保護規程を遵守し、情報提供の必要がある場合には、利用者及び保護者の同意を得て行いました。

### （6）虐待の防止

障害者虐待防止法を遵守し、「威力・不適切行為（虐待）防止マニュアル」に基づき、利用者の人権の擁護、虐待の防止に努めました。

虐待や人権に関する外部研修へ参加し、さらに内部研修として虐待に関する研修を実施し、人権意識、知識、技術の向上に努めました。

また、運営規程と行動規範に基づいて虐待防止チェックリストの記入を行いました。

## (7) コンプライアンス (法令遵守)

理念・倫理綱領・行動規範による自己チェック (3月) を行い、人権尊重、コンプライアンスへの意識向上を図りました。

## (8) 災害対策

賀光寮と合同で避難訓練を2回実施しました。6月20日には、昼間の火災を想定した避難消防訓練を消防署の立会いの上で実施しました。

9月5日には、大阪880万人訓練にあわせて地震想定で実施し、簡易テント、発電機、ヘルメット等の防災機器の点検をし、また備蓄食料の賞味期限の確認と非常食の炊き出し訓練を行いました。

## 2 喜びを実感できる生活の実現

### (1) 生産活動

生産活動は、利用者が働く喜びを実感し、やりがいを持って、自己実現できる機会となるよう創意工夫しました。

ア 新規作業については、「ひまわりの会 (自治会)」での意見を尊重し、受入れを決定し、27年度に引き続き4業者からの受託による作業等を実施しました。

作業内容は、木工用ボンドの袋詰め、文具糊の袋詰め、古紙回収袋の袋詰め、UVカラーレジンの袋詰め、のし袋の袋詰め、連絡ノートのカバー付け、ヘアピンの差し金揃えです。

また、藤井寺市や藤井寺市障害者支援会議と協働し、障害者週間の広報活動用配布物 (傷テープキット) 作成の一部の作業を行いました。

イ 工賃は、工賃規程により作業参加回数を基礎として必要経費を差し引いた額を計算し、利用者の希望により現金で支払いました。

#### 【業者別年間売上】

平成29年3月31日現在 (単位: 円)

業者名	作業内容	売上額
有限会社 関西ヘアピン	ヘアピンの差し金揃え	62,322
有限会社 ナカイ	木工用ボンドの袋詰め、文具糊の袋詰め	124,397
株式会社 ふぁんたじい	連絡ノートのカバー付け、のし袋の袋詰め	34,053
有限会社 ワークサポート	古紙回収袋の袋詰め、UVカラーレジンの袋詰め	22,298
合計		243,070

## (2) 創作活動

利用者の希望や意見に基づいて、創作活動を支援しました。

### 【創作活動】

4月	5月飾り（兜作り）作り	8月	賀光会バザール出店作り 飾り付け作り
6月	梅雨飾り（カタツムリ）作り	10月	賀光会バザール出店作り 飾り付け作り
7月	七夕飾り（笹飾り）作り	12月	新年のあいさつ状作成 （きずな掲載）

## (3) 社会体験・余暇活動（レクリエーション）

レクリエーション等の活動については、「ひまわりの会（自治会）」で行き先などを話し合って決めました。

クラブ活動については、各利用者に選択していただきました。クラブ活動としまして、陶芸クラブは概ね毎月2回実施し、美術クラブ、音楽クラブ、Wiiクラブ（カラオケやゲーム）を毎月1回実施しました。

また社会体験として、次の行事を実施しました。

- ・ 花見—四天王寺大学で4月3日、5日、6日、シュラホールで4月4日、7日に実施しました。
- ・ 藤井寺市障害者支援会議主催の運動会—藤井寺市民体育館で開催された事業所（7事業所）対抗運動会に10月28日に参加しました。
- ・ 社会体験
  - 1 狭山池博物館：7月8日、13日、15日、20日に見学を実施しました。
  - 2 大阪民俗学博物館：11月7日、11日、14日、18日に見学を実施しました。
- ・ もちつき大会—賀光寮と合同で12月20日に実施しました。
- ・ 喫茶—賀光寮食堂にて、賀光寮と合同で月1回実施しました。
- ・ おやつ作り—8月・12月以外の月に1回ずつ年10回実施しました。
- ・ 調理実習—8月・12月に実施しました。
- ・ 外出—おやつ作りや調理体験の材料を購入する買い物を主とした外出を月1回実施しました。
- ・ その他—利用者の誕生を祝う会を誕生月に1回実施しました。

### 【おやつづくり】

4月	チョコケーキ	10月	ホットケーキ
5月	クッキー	11月	スイートポテト
6月	フルーツクレープ	1月	マドレーヌ
7月	プリンアラモード	2月	たこ焼き

9月	ホットケーキ	3月	サンドイッチ
----	--------	----	--------

**【調理体験】**

8月	カレーライス、 レタスとトマトのサラダ フルーツポンチ	12月	豚汁、 玉子焼き 大根おろし
----	-----------------------------------	-----	----------------------

**(4) 生活相談**

心理相談員による事業所内の巡回や相談室での面接を主にした、生活相談を毎月1回実施しました。

**(5) 作業療法**

作業療法士による作業療法を毎週木曜日 10:30 に実施し、身体機能の維持を図りました。(年 32 回)

**(6) ひまわりの会 (自治会) 活動**

利用者自治会が発足して4年が経過しました。平成 28 年度も、利用者の主体的活動を支援し、新規作業の導入、おやつ作り、創作活動、社会体験、趣味及び興味を取り入れた楽しみのあるプログラム (DVD鑑賞等) の内容を検討しました。

**3 安心、安全な支援**

**(1) 健康管理**

利用者の現状を把握し、疾病についての情報は全職員で共有し健康増進を図りました。

ア 体重測定を月に1回実施し、健康管理を行いました。

イ 7月に歯科検診を実施しました。

ウ 11月10日、17日に、インフルエンザの予防接種を利用者、職員に行いました。

エ 2月13日、14日、15日、17日に利用者の健康診断を実施しました。

オ 感染症への対応

感染が最小限となるよう、外出する時のマスク着用や、外出から戻った時の手洗い、うがいの励行を利用者及び職員が心がけるように促す体制 (声掛け) をとりました。

また、関係者等で感染やその兆しが確認された時に、利用者家族の方へ連絡し、利用者の体調に変化がみられたときには受診していただくように依頼する体制をとりました。

平成 28 年度は職員が感染したときに受診をお願いし、受診された方 (1 人) に、受診結果 (異常なし) の連絡をいただきました。その他の方には体調の変化は見られませんでした。

**(2) 環境衛生**

インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症への対策を兼ね、次のとおり実施しました。

ア トイレ、多目的室等を毎日清掃しました。

イ 関連設備の清掃時等、ゴム手袋やマスクの着用を徹底しました。

#### 4 専門性の向上

##### (1) 職員研修の実施

職員の資質を向上し、サービスの質を高めるために、職域外研修として全国社会福祉協議会、全国社会福祉施設経営者協議会、大阪府社会福祉協議会、大阪府福祉専門職研修、藤井寺市障害者支援会議の研修会に参加しました。また、感染症に関する研修報告会を実施し、感染症への意識を高めました。

##### 【職域内研修】（4件）

	研修内容	延べ参加人数
①	理念研修（4月）	3人
②	人権研修（2月・3月）	7人
③	感染症・食中毒（7月）	2人

##### 【職域外研修】（27件）

	研修内容	延べ参加人数
①	人権	1人
②	介護	1人
③	地域（地域全般・実習指導など）	10人
④	医療（全般・リハビリ・感染症など）	1人
⑤	運営（全般・経理・防災など）	9人

##### (2) 各種マニュアルの点検、整備

危機管理マニュアルの中の、不法侵入等対応を見直し、職員に職員会議等で周知しました。

不法侵入者の撃退対策として、さすまたと防犯ブザーを導入し、防犯ブザーは職員が携帯して使用するようにしました。

##### (3) 苦情・要望

苦情受付については、苦情解決システムの適切な活用を図るとともに、第三者委員による巡回相談（8月を除く偶数月）や心理相談員による生活相談の機会を提供しました。苦情の内容をホームページで公表しました。

苦情に関してはニーズとして受け止め、サービスの質の向上に努めました。

##### (4) リスク管理

危機管理マニュアルに基づき、ヒヤリハット2件、事故報告書9件の内容を毎月の職員会議で報告し、更なる発生がどうして起きたのか、どうすれば防げたのかを検証し再発の防止に努めました。

## (5) サービスの質の向上

第三者評価基準に基づく自己評価を3月に全職員で実施しました。  
さらに、サービスの質の向上と職員間の連携を図るため、支援会議・ケース会議を行いました。(月にそれぞれ1回)

## 5 経営の安定

### (1) 入退所

新規の入所及び退所はありませんでした。

### (2) 利用者の募集

障害福祉サービス事業に関係する会議等に参加し、また支援学校、相談支援事業所等と連携を計り、事業所のPRと共に利用者募集に努めました。

## 6 地域の共生と啓発

### (1) 地域交流

地域の一員として市民行事等に参加し、地域での存在感を高め、利用者が住みやすい環境を築けるように支援しました。

実施した項目は次のとおりです。

ア ボランティアを受入れました。

賀光会バザール 保護者会 19人、もちつき大会 保護者会 26人、陶芸クラブ延べ49人、合計延べ94人を受入れました。

イ 西浦支援学校の体験実習を8月3日～5日、9月11日、9月14日～15日(合計3人)を受入れました。

ウ 四天王寺大学から、介護等体験としての実習生 延べ16人を受入れました。

エ 藤井寺市立第三中学校の生徒の職場体験2人を受入れました。

オ 藤井寺市障害者支援会議に参加(1回)、日中系活動部会に参加(3回)しました。

カ 藤井寺市社会福祉施設連絡会に参加(7回)しました。

キ 藤井寺市障害者介護認定審査会に参加(8回)しました。

ク 6月19日(日) パープル&社協フェスタ2016に参加しました。

ケ 8月29日(土) 南藤井寺ふれあい祭りに参加しました。

コ 10月12日(月・祝) 賀光会バザールを実施しました。

サ 10月26日(水) 藤井寺市障害者支援会議の事業所部会運動会へ参加しました。

シ 12月20日(日) 賀光会もちつき大会を実施しました。

### (2) 広報活動

ア 広報誌「きずな」を賀光会として年3回、利用者208部【賀光寮148部、ポプラ60部】、関係機関265部、理事・評議員81部、行政60部、ボランティア26部、地域住民18部、退所者12部、利用者家族9部、職員93部、計772部発行し、経営情報の掲載、利用者のレクリエーションなど日常生活を紹介しました。

イ ホームページを6月、7月、11月に更新しました。

ウ 敷地内掲示板を利用し、AEDの設置や賀光会バザールの案内について掲示しました。

エ 藤井寺市役所で行われた障害者パネル展（9月24日～30日）において事業所紹介のパネルの展示に参加し、事業所の広報に努めました。

オ 障害者週間には、藤井寺市や藤井寺市障害者支援会議と協働し、藤井寺駅で啓発物品の傷テープを配布するなど、障がい者への市民の理解を高めることに協力しました。

カ 大阪府立堺支援学校（平成28年11月18日～19日）、大阪府立泉北高等支援学校（平成29年1月8日～2月2日）で行われた福祉事業所パネル展に参加し、事業所の広報活動に努めました。

## 7 統計（データはすべて平成29年3月31日現在のものです。）

### （1）入退所者の状況（単位：人）

新規利用			退 所		
男	女	合計	男	女	合計
0	0	0	0	0	0

### （2）退所者の内訳（単位：人）

退所先	人数
施設変更	0
自己都合	0
合 計	0

### （3）在籍状況（単位：人）

男	女	合計
11	9	20

### （4）月別登録者数（月末）（単位：人）

年／月	利用者数	年／月	利用者数
28/4	20	10	20
5	20	11	20
6	20	12	20
7	20	29/1	20
8	20	2	20
9	20	3	20

### （5）利用実績（延べ人数）〔営業日数 237日〕（単位：人）

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	平均区分	平均利用者数
利用実績	0	1,128	1,021	1,709	96	4.2	16.7

(6) 年齢構成 (平均年齢：男性 33.7 歳、女性 34.3 歳、全体 34 歳) (単位：人)

年齢	18～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	合計
男	1	3	3	3	1	11
女	0	3	3	3	0	9
計	1	6	6	6	1	20

(7) 障がい別人数 (単位：人)

	身体				知的	延人数 ( )は重複者数	合計
	聴覚	心臓	腎臓	肢体			
男	1	0	1	5	8	15(4)	11
女	0	1	0	7	6	14(5)	9
計	1	1	1	12	14	29(9)	20

(精神障がいのある方の利用はありません。)

(8) 障害支援区分別人員 (単位：人)

区分	3	4	5	6	合計
男	2	3	6	0	11
女	3	2	3	1	9
計	5	5	9	1	20

(9) 身体障害者手帳等級別人員 (単位：人)

	1 級	2 級	3 級	合計
男	4	2	0	6
女	3	2	2	7
計	7	4	2	13

(10) 療育手帳等級別人員 (単位：人)

	A	B1	B2	合計
男	6	2	0	8
女	6	0	0	6
計	12	2	0	14

(身体障害との重複は 8 人)

(11) 援護の実施機関別人員 [合計 20 人] (単位：人)

機関	人数	機関	人数	機関	人数
藤井寺市	9	堺市	1	松原市	3
羽曳野市	2	河南町	1	柏原市	4